

第4回 ACP初級セミナーアンケート

2021.3.6(土) 13:30～16:30

Zoomによるオンライン開催

【職 種】

- ☐医師…0 ☐看護師…6 ☐保健師…2 ☐薬剤師…4 ☐リハPT…2 OT…1
☐介護支援専門員…4 ☐社会福祉士…1 ☐施設相談員…0 ☐介護職員…1
☐福祉職…0 ☐行政…0 その他(認知症地域支援推進員 1)

【職 場】

- ☐病院…4 ☐診療所…3 ☐保険調剤薬局…3 ☐訪問看護ステーション…1
☐地域包括支援センター…6 ☐訪問リハビリテーション…1 ☐介護老人保健施設…0
☐特別養護老人ホーム…0 ☐居宅介護支援事業所…1 ☐有料老人ホーム等…0
☐グループホーム…0 ☐訪問介護…1 ☐通所介護…0 ☐通所リハ…0
☐小規模多機能型居宅介護…1 ☐短期入所…1 ☐その他…1 (北上市役所)

【質問 1】「イントロダクション事業概要・目的の説明」について理解できましたか？

当てはまる番号を○で囲ってください。

- 1.よく分かった…14 2.分かった…7 3.あまり分からない…1 4.分からない…0

【質問 2】「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に

ついて理解できましたか？あてはまる番号を○で囲ってください。

- 1.よく分かった…11 2.分かった…10 3.あまり分からない…1 4.分からない…0

【質問 3】「アドバンス・ケア・プランニング基礎編」について理解できましたか？

当てはまる番号を○で囲ってください。

- 1.よく分かった…15 2.分かった…6 3.あまり分からない…1 4.分からない…0

【質問 4】ロールプレイ・グループワークの目的について理解できましたか？

当てはまる番号を○で囲ってください。

ロールプレイ・グループワーク①

- 1.よく分かった…11 2.分かった…9 3.あまり分からない…1 4.分からない…0

ロールプレイ・グループワーク②

- 1.よく分かった…13 2.分かった…8 3.あまり分からない…0 4.分からない…0

【質問 5】「幸せに歳を重ねるために人生の心づもりしませんか？～岩手県北上市の取り組み～」

について理解できましたか？

当てはまる番号を○で囲ってください。

- 1.よく分かった…15 2.分かった…6 3.あまり分からない…1 4.分からない…0

【質問 6】この研修を通して気が付いたこと、疑問に思ったことは何ですか？

- ・ロールプレイの中で本人、家族、専門職と配役を交代して行うことで、それぞれがどのような立場、考え方で話し合いの場に臨んでいるかを感じることができました。特に本人、家族の立場として、寄り添う気持ちで専門職から聞かれたら、安心して答えることができるように思えたのと、専門職としては場の雰囲気作りや引き出す力が求められてくると感じました。アドバンスケアプランニング

については最後の医療の意思確認ではなく、患者さんや家族が安心して暮らせるように支援していく事だということを学ばせていただきました。（認知症地域支援推進員・包括）

- ・本人役になり、支援者が聞きたいことは本人はふれてほしくないこと。自分でも決められない、話しづらいこと。大事なことを話すには信頼関係が大事。（介護支援専門員・包括）
- ・ロールプレイをすることで、専門職の難しさを実感しました。（看護師・病院）
- ・みんなに優しい街をつくるには、多くの場面でいつでも多生観や価値観を話し合える場ができるとうい。沢山集まる必要はないので…。またオンラインも利用して…その様な機会がある？（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・これまでケアマネジャーとして、相手の身になっての実践を心掛けてきたつもりでしたが利用者様のこれまで歩んでこられた人生や考え方等理解し、常日頃の信頼関係を築いていくことの大切さを改めて感じ考えさせられた研修でした。本人、家族それぞれの気持ち、意向を引き出すことの難しさ、意向を聞いて方向性を考えることの大切さ、一緒に寄り添って行くことの大切さについて理解できたと思います。（介護支援専門員・小規模多機能）
- ・薬剤師の職能として服薬状況や治療に関する情報の拾い上げ、医師やケアマネジャーへの報告に目が行きがちになるが、患者様やその家族の生活への希望、本音を聞き取り、今後に活かすという事が実に難しいことだと気付きました。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・限られた時間で、信頼関係を築くこと、聞きたいことを聞き取れることの難しさを知った。自分1人だけでは無理だし、その時々によって気持ちも変化すると思うので、何回も繰り返し、話しやすい人と関係を大切にと、学びました。（OT・診療所）
- ・ロールプレイでいろんな立場を経験し、人の話し方で（うなずき方）で、本心を話しやすくなること。「心づもり」の考え方は、最終段階だけではなく、本来誰でも当てはまるものであること。（PT・診療所）
- ・ACPというどうしても「最期の時、看取りのところ」をどうするか？という議論になりがちですが、普段から介入している私たちが、「まだ元気なうちから、具合が悪くなった時どうしたいか？どんな治療をうけたいか？」を日頃から話しておくことで、もしもの時にそなえることができると思いましたし、何よりも病気のことでなく、どんなことが好きだとかどんな仕事をしてきたという情報もご本人の人の人柄、価値観の把握につながるなど再認識しました。
日頃の訪問でもやっていることですが、意識するだけで今後の利用者さんの接し方、話の持っていく方が変わるように思います。（看護師・訪問看護ステーション）
- ・誰もが意思決定の答えを持っているわけではないので、揺れる気持ち、不安な気持ちを表出できるそして何を大切にしていきたいか、どう生きたいか、何度も話し合える関係作りが大切だと思いました。（保健師・包括）
- ・本人、家族の立場も体験することでそれぞれの立場での気持ちの揺れ（どこまで話して良いのだろう…私はどうしたいのだろう…など）や感じ方の違いに気づくことができた。ある程度のコミュニケーションを経て信頼関係を築いてレディネスを確認したうえで聞かないと混乱や不安を招きかねないと思った。（社会福祉士・包括）
- ・ロールプレイを通じて聞く側、聞かれる側の立場を経験できて、良かったと思います。研修会の最後に参考として見本(?)のようなものがあって、その解説のような流れがあっても、より参考になったかもしれせん。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・ロールプレイを通して、専門職役をして全体的な大まかにしか問いかけられず、ご本人役、家族役がどう捉え答えればいいのか悩ませてしまった。その状況にもよると思うが、具体的な言葉の投げかけができると答えてもらいやすいことを感じました。（リハ職・訪問リハビリテーション）
- ・ACPはできるだけ早いうちに話し合いを持ち、共有して今後の人生の医療等送れるよう援助して、本人・家族を支援して最善をつくる。繰り返し話し合う事の大切さを知ることができました。（看護師・診療所）

- ・ ACPというが、実際本人たちより、国がACPと強く勧めていたり、早くやるように勧めているように感じる意見は私もそう感じた。（介護支援専門員・居宅介護支援事業所）
- ・ 分かっていること、自分がいざその現場にいたら中立的立場で患者と家族に気持ちをよりいい方向に向かわせる自信がなくなりました。本人にとって良いと思う事、家族にとって良いと思う事、自分がどう話しかけて関われば良いのか悩みました。（看護師・病院）
- ・ 普段、何気なく行ってるコミュニケーションの中で援助に結び付ける視点ばかりに目がいてしましますがその方の背景、好きな物を知っていくことも大事であり、共有することもやはり大事と改めて思いました。（介護職員・訪問介護）
- ・ 今後のことを決める段階になった時よりも少し前に心づもりで考え始めることが、今後の人生を決める1つのきっかけになるのだと改めて気が付きました。お年寄りにフォーカスを当てれば何となく導入しやすいと思いますが、もっと年齢が若くて、心づもりを始めなくてはいけない人に対してどのように導入したら抵抗なく受け入れてくれるのかなあと思いました。（看護師・病院）

【質問 7】 普段の業務において意思決定支援に取り組んでいくことはできますか？

当てはまる番号を○で囲ってください。その理由についても教えてください。

1.できる…15 2.できない…0 3.わからない…6

- ・ できる…意思確認は必要であると思うのですが、デリケートな部分であり、苦手でもあったため、ほとんど関わらないようにしていたかなと思います。今後、話の流れや、軽い部分から聴いていけたらと思いました。（介護支援専門員・包括）
- ・ できる…本人、家族の考えに少しでも寄り添い、決してこちら側（専門職側）からの押しつけのようにならないよう進めていくことができれば、意思決定がスムーズにできると考え、実践できると思いました。（認知症地域支援推進員・包括）
- ・ できる…患者さんや家族の話を自然に聞けるように練習しながら実際に意思決定支援に取り組んでいこうと思います。（看護師・病院）
- ・ できる…ただし、私達が共に成長させていただくと言う態度が必要!! 時間も!!（薬剤師・薬局）
- ・ できる…常のケアの中で取り組んでいきたいと思いました。（介護支援専門員・小多機）
- ・ わからない…質問6に記入した通り、現在、主に薬剤師が在宅等で患者様と話をして薬関連の事項（コンプライアンスの改善、副作用、体調変化への対応）がメインのなってしまうと、生活への意思決定までの支援が実際にできるかが不安な点があります（当方からの情報提供もケアマネジャー様や看護師、ケースワーカーの職種より幅が狭い）。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・ わからない…自分と同年代の患者さんや似た様な境遇の人に感情移入しそうなので、涙もろい私はちゃんと関われるかと心配になりました。でもしたいと思う。（OT・診療所）
- ・ できる…信頼関係含めて、全てが意思決定支援に関わることだと思いました。普段の関わり方から気を付けていきたいと思えます。（PT・診療所）
- ・ できる…あらたまって「人生会議」ではなくて、普段の訪問で利用者さんの人柄、価値観を把握し、病状（症状）に変化があったらそこを糸口に「今より動けなくなったらどうしたい？」など、話をすすめていけそうだなと思ったからです。（看護師・訪問看護ステーション）
- ・ できる…本日のセミナーをうけてより、取り組みやすくなりました。（保健師・包括）
- ・ できる…ふだんの関りからどのような生活を送りたいかを聞いていく。
将来の心づもりを考えている方には、わたしのきぼうノートを紹介し、一緒に書いてみる、ケアチームで共有する。
地域で勉強会を開催する。（社会福祉士・包括）
- ・ わからない…ついつい結論を急いでおしまおうとする気がする。（保健師・その他）

- ・できる…色々な職種(人)に対して言うことも変わるかもしれないので、他職種間の連携として取り組めると思います。(薬剤師・保険調剤薬局)
- ・記入なし…普段の会話から意識して“その人””周りの家族”の考え方や思いを伺っていきたくてと思っています。なかなか実践は難しいところがありますが…。(リハ職・訪問リハビリテーション)
- ・できる…意思決定支援はとても大切です。自分にとっては支援していく事の大切さを充分感じています。まだまだ未熟ではありますが、医療・多職種の方々と共有しながら、少しでも本人・家族と信頼関係が得られ、話し合えること、話してもらえることが必要と思いました。(看護師・診療所)
- ・できる…普段、他者がどの様に対象者とかかわり、コミュニケーション等を展開しているのか見たりできないので、ロールプレイを通して参考にできた。(看護師・病院)
- ・わからない…人生会議について、まだ検討していない家族が多いと思った。(介護支援専門員・居宅)
- ・わからない…サポートとしてスタッフの相談に応じることはあると思います。実際にはそのような状況になったら取り組んでいきます。(看護師・病院)
- ・できる…できるというか意思決定支援につなげていくことを頭に入れて利用者さんと関わっていきたくてと思っています。(介護職員・訪問介護)
- ・そのような対象の患者、家族と関わる人が多いから。ただ、入院してきたときは結構すぐに今後のことについて決めてもらわなければいけない場合もある。(看護師・病院)

【質問 8】この研修会に参加した理由をお聞かせください？

- ・ACPについて、北上市はすすんでいると思い、あまり知識がなかったため、勉強してみようと思いました。(介護支援専門員・包括)
- ・包括内で研修がある事を教えてもらい、医療に関する研修へ参加することにより、今まで以上に広い知識を得ることができると勧められ参加しました。(認知症地域支援推進員・包括)
- ・成年後見受任している方の意思決定支援について、支援者間で話し合いすることがあったが、なかなか難しかった。判断できない方、話せない方だと家族との関係性も大事。今後も支援のヒントになれば、自分自身の今後を考えた時、私は、家族はどうかということもあり、参加してみた。(介護支援専門員・包括)
- ・今後のことで話し合う場面は仕事でもあるので、少しでも勉強したいと思ったから。(看護師・病院)
- ・度重なる天災、人災、そしてコロナ!!今こそ一人の「生き方」が大事な時、今まで当たり前だった事から別の当たり前を作る(創る)きっかけになる?(薬剤師・保険調剤薬局)
- ・ACPについて学びたかった。(保健師・包括)
- ・主任介護支援専門員の法定外研修のために参加しました。(介護支援専門員・小多機)
- ・地域の多職種連携の一環として知見を広げるため。(薬剤師・保険調剤薬局)
- ・自分の母が緩和ケア病棟(中部病院)で大変お世話になったので勉強したいと思った。星野先生の人柄も好きで、話を聞きたいと思った。(OT・診療所)
- ・介護予防に関わる場面が多く、その中で本人の意思が非常に大切だと感じていたから。(PT・診療所)
- ・ACPとかしこまってみると難しく感じますが、普段の訪問業務の中でやっていることにつながっていると考えました。
グループワークは苦手ですけど、楽しみでもあって、他の人はどういう切り口で話を進めていくのかなど学びになることが多そうだなと思い参加させていただきました。(看護師・訪問看護ステーション)
- ・ACPについて学んだことがなかった。(保健師・包括)
- ・ACPの進め方(話し合いの導入など)を学びたかったため。
普段の面接場面を振り返るきっかけにしたかったため。(社会福祉士・包括)

- ・ ACPの考え方は終末期だけでなく、すべてのライフステージにおける支援において必要なスキルだと思ったから。（保健師・その他）
- ・ 薬剤師の研修にはACPを学べる機会が少ないことと、在宅含め患者さんと話す機会は日常的に多くあるため、より深く学びたいと思い参加させていただきました。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・ 研修案内を見て。（リハ職・訪問リハビリテーション）
- ・ アドバンス・ケア・プランニングとは？を学びたいと思いました。（看護師・診療所）
- ・ 興味があったから。（看護師・病院）
- ・ 自分が担当している利用者の大半が80代後半～100歳の方が多く、終末期に入っている方がいるので、支援や医療職の方からどのような支援が必要かが知りたくて参加しました。（介護支援専門員・居宅）
- ・ 言葉の意味、内容についてよく理解していなかったから、必要性を感じた。（看護師・病院）
- ・ 独居やターミナルの方と関わることも多く、その方にとってより良いこととは？と考えることも多いので参加しました。ケアマネ資格を持っているのですが、主任ケアマネの方よりACPセミナーについて話を聞くこともあり、興味がありました。（介護職員・訪問介護）
- ・ 人生の最終段階にいる方や、心づもりをしていかなければいけない患者、家族と接するなかで、信頼関係を築く、思いを聞くことが苦手だったから。また、ACPについてもっと知識や考え方を知りたいと思ったから。（看護師・病院）

【質問 9】 Zoomによるオンライン研修に対する、ご感想やご意見などありましたらお聞かせください。

- ・ 音の部分で、音が低いなど聞き取れない場面がありました。（介護支援専門員・包括）
- ・ 音声トラブルが頻回にあり…。Zoom研修することにより、普段会えない方とも会う機会が増えた。（介護支援専門員・包括）
- ・ Zoomでも研修とかができるのだなあと改めて思いました。（看護師・病院）
- ・ これからオンラインによる会議も当たり前になる時代。少しずつでも慣れるようにしたい。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・ お陰様でZoomによるオンライン研修が億劫に感じられなくなりました。サクサクと参加できる自分にビックリ！お陰様。（保健師・包括）
- ・ 慣れていないため本部職員より聞きながら行いました。老衰やガンの末期等で入院や在宅介護で看取りしている利用者様もあり興味もありました。今後のケアに取り入れて行きたいと思います。（介護支援専門員・小多機）
- ・ 特に大きなトラブルもなく良かったと思います。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・ 慣れてしまえば、スライドも見やすく、研修場所が移動の手間もないので有効だと思いました。（PT・診療所）
- ・ Zoomでの研修会でグループワークするのが初めてで、どんな風になるんだろうと少し不安に思いながら参加しましたが、対面時とそんなに変わらずできたかなと思います。ただそれぞれのネット環境や、パソコンのトラブル？で音声途切れたり、画像が遅れたりというのは多少のストレスを感じました。（私自身が疎いので、自分もそうなった時に解決がすぐできないのですが…）。コロナ禍という、なかなか集まることが出来ない状況でも、このようなセミナーを開催して下さるのはありがたいですし、学びになります。今後も、オンラインでも、可能になったら対面でも、研修を沢山予定して下さると嬉しいです。ありがとうございました。（看護師・訪問看護ステーション）
- ・ 事前練習があり、スムーズに進行出来て良かったです。（保健師・包括）
- ・ ロールプレイ中、一時電波の状態が悪くなってしまい、同じグループの方はやりにくかったと思います。すみませんでした。受信環境を見直します。（社会福祉士・包括）
- ・ 事前に丁寧に使い方を教えていただけたので、安心して当日のぞめました。Zoomでのグループワークはじめてでしたが、あまり違和感なく参加できました。（保健師・その他）

- ・ファシリテーターの進め方とサポートがとても良かったので、Zoomでも不自由なく楽しく参加できて良かったと思います。今後も機会があれば参加させていただきたいです。（薬剤師・保険調剤薬局）
- ・長時間のZoomは初めてでしたが、事務局の方が準備等、大変ご苦労様でした。（リハ職・訪問リハビリテーション）
- ・あっという間の研修でした。特にグループワーク・ロールプレイでの役作りで話し方がうまい方、聞き取りがうまい方、多くを学ぶことができました。ありがとうございました。（看護師・診療所）
- ・自宅にいて、気軽に参加することができるのはよい。（看護師・病院）
- ・大変わかりやすかったですし、本人・家族が納得する人生会議は普段からの支援が必要と感じました。（介護支援専門員・居宅）
- ・どこでも学べる研修は今の時期とても助かります。先生とより近い感じで学べました。別のグループのロールプレイの様子が見てみたかったです。（看護師・病院）
- ・Zoomで会議等参加することはありましたが、Zoomでグループワークが出来ることは知りませんでした。「わたしのきぼうノート」のことも知りませんでした。星野先生のおっしゃるようにこの地域にいて良かったと皆が思えるような地域になるよう協力していきたいです。（介護職員・訪問介護）
- ・自宅で気軽に受けれるのでいいと思いました。（看護師・病院）